

# 令和8年度金沢市教員採用候補者 選考試験実施案内 (令和9年度採用)

～金沢市立工業高等学校教諭～

21世紀日本のものづくりを担う工業人材を育成する



教員募集動画

金沢市教育委員会

# 令和8年度金沢市教員採用候補者選考試験実施案内

## ～金沢市立工業高等学校教諭～

受付期間 令和8年5月1日(金)～令和8年5月26日(火)

第1次試験日 令和8年7月4日(土)

この選考試験は、金沢市立高等学校教員として令和9年4月1日付け採用候補者を決定することを目的に実施するものです。

### 1. 試験区分(教科)・採用予定数

試験区分(教科)		採用予定数
高等学校教諭	理科	若干名
	工業(電子情報)	若干名
	工業(建築)	
	工業(土木)	

※ 申込書提出後の試験区分(教科)の変更は認めません。

※ 試験区分(教科)によっては、選考の結果、採用者がいない場合もあります。

### 2. 受験資格

次の条件をすべて満たす方が受験できます。

- (1) 昭和42年4月2日以降に生まれた方で、出願する試験区分に対応する高等学校教育職員普通免許状を現に有している方(令和9年3月31日において有効なものに限る)又は令和9年3月31日までに取得見込みの方
- (2) 教員の資質向上のために県外公立高等学校や私立高等学校等との人事交流が実施された場合、数年間にわたる他校等での勤務を求められる場合があることに予め同意できる方
- (3) 試験区分「工業」において、採用後は学科間で異動する場合があることに予め同意できる方
- (4) 地方公務員法(昭和25年法律第261号)第16条に規定する欠格条項及び学校教育法(昭和22年法律第26号)第9条に規定する欠格事由のいずれにも該当しない方

※ この選考試験は、日本国籍を有しない方も受験できます。ただし、採用の際には任用の期限を付さない常勤講師となります。

### 3. 受験の特例

「2. 受験資格」の要件を満たす方で、かつ、次の(1)又は(2)に該当する方は、第1次試験のうち、教養試験、専門試験を免除します。

- (1) 受験申込日において現職教員(実習助手及び臨時的任用講師や非常勤講師等を除きます。)であり、かつ、令和8年3月31日現在、学校教育法に定める国公立学校の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校又は高等専門学校で3年以上(ただし、休職、育児休業又は介護休暇の取得期間がある場合には、これらの期間を除算します。)勤務した経験を有する方。
- (2) 法人格を有する同一の民間企業又は官公庁等において、技術職の正規社員又は正規職員として令和8年3月31日までに3年以上((1)と同様、休職期間等は除算します。)勤務した経験を有する方で、受験申込日において、引き続き当該民間企業又は官公庁等の技術職の正規社員又は正規職員として勤務している方。(工業の場合)


なお、上記の特例で受験し採用候補者名簿登載者となった場合には、在職証明書を提出していただきます。在職等の確認ができない場合は、採用候補者名簿から削除されます。

これに該当する方は、申込書の「受験の特例」欄の「該当」に○印を付けてください。

#### 4. 試験期日・試験会場・合否の通知

区分	試験期日	試験会場	合否の通知
第1次試験	令和8年7月4日(土) 開始時刻 午前9時 ※15分前までに到着のこと	金沢市第二本庁舎 金沢市柿木島1番1号 ☎(076)220-2445	8月上旬に受験者全員に郵送または電子メールで通知します。
第2次試験	第1次試験の合格者に対し 実施 令和8年8月22日(土)	金沢市立工業高等学校 金沢市畝田東1-1-1 ☎(076)267-3101	9月下旬に受験者全員に郵送または電子メールで通知します。

#### 5. 受験手続

提出書類	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和8年度金沢市教員採用候補者選考試験申込書 1通</li> <li>教育職員普通免許状の写し(A4版で旧免許状は両面とも) 1通(注1) (電子データ提出の場合は画像データで提出すること)</li> <li>更新講習修了確認証明書 1通 (電子データ提出の場合は画像データで提出すること)</li> <li>連絡用封筒(郵送、持参で提出の場合) 1通(注2)</li> </ul>
提出先	金沢市教育委員会学校職員課 TEL (076)220-2445 〒920-0999 金沢市柿木島1番1号 (郵送、持参の場合) mail: g_syokuin@city.kanazawa.lg.jp (電子データ提出の場合) 
受付期間	令和8年5月1日(金)から令和8年5月26日(火)まで 9時～17時45分 土曜日、日曜日、祝日は受け付けません。
受付方法	持参、郵送又は電子データで受け付けます。 郵送の場合は、令和8年5月26日(火)までの通信日付印(消印)のあるものを、電子データの場合は、同日17時45分までに送付されたものを受け付けます。 受験票は、受験申込者全員に郵送または電子メールで送付します。

(注1) 取得見込みの方は、教育職員普通免許状取得見込証明書を提出してください。電子データ提出の場合は、画像データを添付してください。また、教育職員普通免許状の姓と現在の姓が異なる方は公的機関の証明書(戸籍抄本)を提出してください。この場合は、電子データでの申込書提出であっても、証明書等は郵送してください。

(注2) 志願者の郵便番号・住所・氏名を明記し、110円切手を貼付した長形3号の封筒(12cm×23.5cm)を用意してください。受験票を郵送するために使用します。6月12日(金)までに受験票が届かない場合には、申込書提出先にお問い合わせください。

※ 提出された書類は、一切返却いたしません。

※ 提出書類の不備や記入漏れがあった場合には、受け付けできないことがありますのでご注意ください。

※ 申込書は、金沢市公式ホームページからダウンロードができます。また、市民センター、金沢市立工業高等学校事務局、いしかわ移住UIターン相談センター(東京、大阪)、金沢市東京事務所(東京都千代田区平河町2-4-2 全国都市会館5階 TEL03-3262-5519)等でも配付します。

※ 提出書類は、金沢市教育委員会学校職員課のみで受け付けますのでご注意ください。

## 6. 合格から採用まで

- (1) 最終合格者は、試験区分(教科)ごとに作成される採用候補者名簿に登載され、令和9年4月以降に名簿順に採用されます。
- (2) 採用候補者名簿の有効期間は、令和10年3月31日までとします。
- (3) 現に試験区分(教科)に該当する教育職員普通免許状を有する方を除いて、令和9年3月31日までに当該免許状を取得できなかった方は、採用候補者名簿から削除され、採用資格を失います。
- (4) 採用候補者名簿登載者以外に、欠員等を考慮して「補欠合格者」を決定することがあります。「補欠合格者」は、名簿登載者が不足した場合に名簿登載対象としますが、「補欠」としての効力は令和9年3月31日までとします。
- (5) 令和8年度大学院修士課程在学1年目又は教職大学院専門職学位課程在学1年目の方が、採用候補者名簿に登載され大学院修了後の採用を希望し、下記の4項目をすべて満たす場合は、採用候補者名簿の登載期間を令和10年4月1日まで延長します。
  - ・ 申込書の「大学院修学継続による採用延期希望」の欄に○印をつけ、志願時に採用延期希望の意思表示をしていること。(申込後の申請は認めません。)
  - ・ 採用候補者としての結果通知に同封する「大学院修学継続による採用延期願」と大学院の「在学証明書」を提出すること。
  - ・ 受験した試験区分(教科)に該当する教育職員普通免許状を令和9年3月31日までに取得すること。取得できなかった場合は、採用候補者名簿から削除され、採用資格を失います。
  - ・ 受験した試験区分(教科)の教育職員専修免許状を令和10年3月31日までに取得すること。取得できなかった場合は、採用候補者名簿から削除され、採用資格を失います。

## 7. 選考結果の通知

第1次試験の選考結果(合否)を受験者全員に郵送または電子メールで通知します。

また、第2次試験の選考結果(最終合否)を第2次試験受験者全員に郵送または電子メールで通知します。

## 8. 試験の方法

	科目	内容	試験時間
第1次試験	教養試験	公務員として必要な一般的知識、能力を問う試験 (出題分野は別表のとおり)	60分
	専門試験	教員として必要な専門知識を問う試験 (出題分野は別表のとおり)	60分
	適性検査	職務遂行に必要な素質、適性についての検査	60分
	集団面接	人物についての集団面接	
第2次試験	模擬授業	与えられた内容についての模擬授業	
	口頭試問	当日出題される専門的なテーマについて口述にて説明を求め 教員として必要な専門知識、能力を問う試験	
	個人面接	人物についての個人面接	

※ その他、受験資格の有無・申込書記載事項の内容等についての審査を行います。

(別表)

区 分		出 題 分 野	出題形式
教養試験		社会、人文及び自然に関する一般知識並びに文章理解、判断推理、 数的推理及び資料解釈に関する一般知能	択一式
専 門 試 験	理 科	科学と人間生活、物理、化学	
	電 子 情 報	数学・物理、電磁気学、電気回路、電気計測・制御、 電気機器・電力工学、電子工学、情報・通信工学	
	建 築	数学・物理、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、 建築計画(都市計画、建築設備を含む)、建築法規、建築施工	
	土 木	数学・物理、構造力学、土質力学、水理学、土木施工、測量、 土質工学、土木材料、環境工学	

- ※ 目の不自由な方について、教養試験、専門試験の問題及び解答用紙を拡大して対応することができます。文字は、10ポイントのものを15ポイント程度に拡大します。(ただし、点字による試験は行っておりません。)
- ※ 常時車椅子を利用されている方について、試験場所を変更することができます。(ただし、試験時間に変更はありません。)

必要な方は、いずれの場合も申込書の「身体都合による受験の際の配慮」欄の「必要」に○印を付けてください。具体的な内容については、こちらから確認の連絡をします。

## 9. 試験結果の開示

不合格者に限り、合格発表の日から起算して1か月間、学校職員課において、教養試験点数、総合点数等を口頭で開示します。開示を希望する場合は、運転免許証等の身分証明書を持参して、受験者本人が来庁してください(代理人、電話、電子メール等による照会には応じられません。)

## 10. 注意事項

本業務に従事するに当たっては、令和8年12月25日までに施行予定の学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律（令和6年法律第69号。以下「こども性暴力防止法」といいます。）に基づき、特定性犯罪の前科の有無を確認するための犯罪事実確認が必要となります。特定性犯罪の前科がある場合(特定性犯罪事実該当者の場合)は、こども性暴力防止法に基づき、本業務に従事させないこと等の措置を講じる必要があるため、採用条件の一つとして、特定性犯罪の前科がないことを求めることとしています。このため、予め、採用選考過程において、特定性犯罪の前科の有無を確認いたします。

## 11. 給与、勤務条件等

種類	内容
初任給	<p>高等学校教諭 290,690円</p> <p>ただし、この額は令和8年4月1日時点における新規大学卒業者のもので、教職調整額、地域手当を含みます。</p> <p>なお、学校卒業後、職務経験等一定の経歴がある場合は、所定の金額が加算されます。今後人事委員会勧告により改定されることがあります。</p>
昇給	1年に1回
諸手当	期末手当、勤勉手当、扶養手当、住居手当、通勤手当、義務教育等教員特別手当等をそれぞれの支給条件に応じて支給
勤務時間	週 38時間45分
休日	土曜日、日曜日、祝日、年末年始
有給休暇	年次有給休暇、病気休暇、特別休暇(結婚・出産・忌引等に要する休暇)
研修制度	各種研修制度あり

## 12. 問い合わせ先

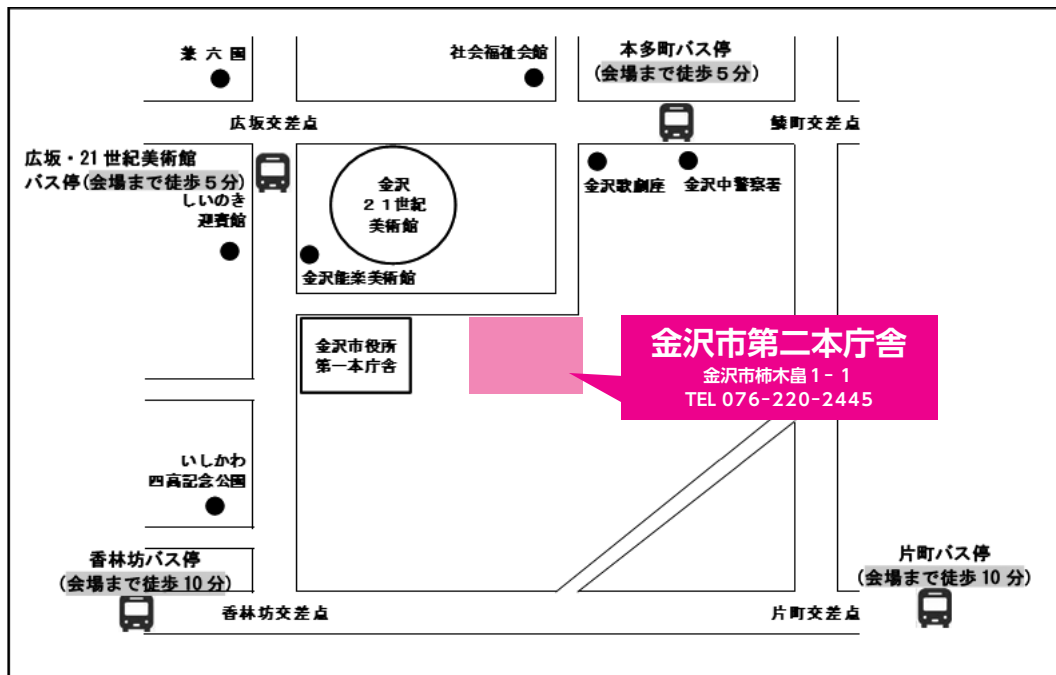
〒920-0999 金沢市柿木畠1番1号

金沢市教育委員会学校職員課 TEL(076)220-2445



金沢市公式 HP

## 13. 第1次試験会場略図



来場は、公共交通機関をご利用ください。なお、やむを得ず自家用車で来場される場合は、近隣のコインパーキング等をご利用ください。